

# キウイフルーツかいよう病の見分け方

# 枝・蕾の見分け方

かいよう病 Psa3

かいよう病類似症状

**Point!!**

**樹液が赤褐色に変色** ➡

枝の発症は  
樹液の流動開始(2月)から5月に多い  
一般的に中国系の症状は激しい

まれに白濁 普通は赤褐色



凍害の裂傷



凍害の裂傷



冬  
樹液漏出

識別困難な症状は関係機関  
で検査を受けてください

透明な樹液。  
赤褐色にならない

傷から漏出したゼリー状の樹液  
が白色～黄色～**橙色**に変色 ➡



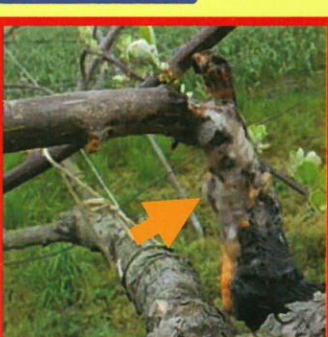
皮目や枝基部から



捻枝や枝折れの傷



早春  
樹液漏出



キクイムシ  
の食入孔

奈良県農業研  
究開発センター  
提供



激発すると、



枝病斑ではPsa3  
かPsa1かは区  
別できません。

しおれ



周辺に赤褐色の  
樹液や葉の褐点

芽枯れ症状



ガクの褐変



開花前か  
ら、ガクや  
花弁が褐  
変

春  
新梢枯死



花腐細菌病



健全芽と混在  
赤褐色の樹液なし

太い枝だけ  
に樹液の跡

やくの黒変に特徴が  
あるが、識別困難

キクビスカシバの被害



原因不明



赤枠は中国系品種、緑枠は  
ハイワードを撮影。必ずしも、  
品種特有の症状ではない

# キウイフルーツかいよう病3系統の見分け方 (葉)

春  
初  
夏

夏  
秋

## かいよう病 Psa3

**Point!!**

**葉脈に囲まれた小褐斑**  
元から10葉までの葉に多い

4月の症状はかいよう病の可能性が大



病斑に品種間差はない

多発すると融合して大病斑になる



赤褐色の樹液が漏出することも

硬化後の葉の病斑は分かりづらい

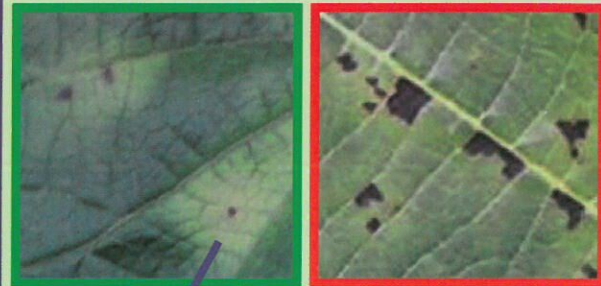


硬化葉に新たな病斑は出来ません



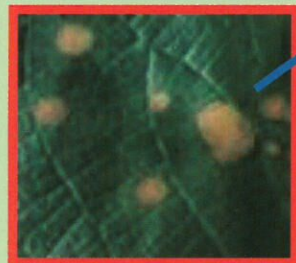
赤柢は中国系品種、緑柢はハイワードを撮影。必ずしも、品種特有の症状ではない

## かいよう病 Psa1



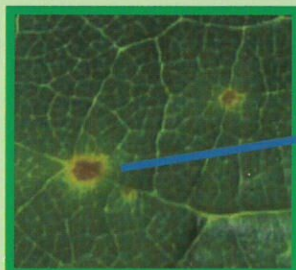
ハイワードでは大きなハローができることもある

### 除草剤の薬害



明褐色で滴の跡のような円形斑

### 原因不明



葉脈上の斑紋。葉脈に囲まれていない

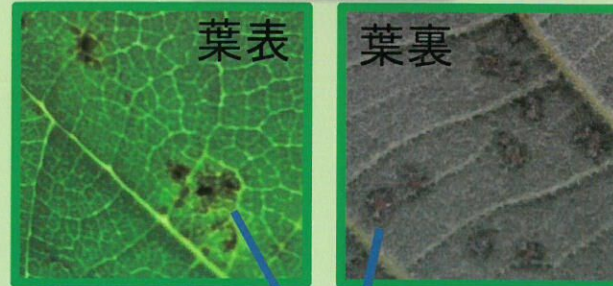
### 炭そ病



梅雨頃～灰色病斑融合して大病斑になる

## かいよう病 Psa3類似症状

### 原因不明



透過光でハローが見える。葉裏に樹液の漏出

### 角斑類似症

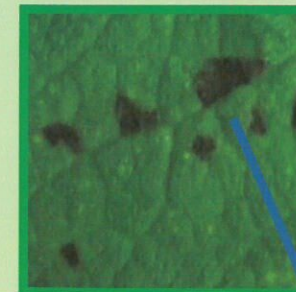
識別困難。様々な菌が原因

### 花腐細菌病



5月頃～

### 角斑病等



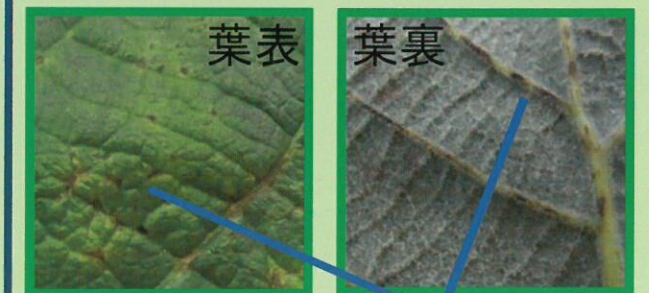
5月頃～秋病斑はやや大きい。多雨により広まる。融合して大病斑になる

識別困難な症状は関係機関で検査を受けてください



### 銅剤の薬害

開花期頃からの散布で生じやすい



葉脈に黒～茶褐色斑点  
葉裏めだつ

ハロー様の黄色斑

### すれ等の傷



夏～暗褐色斑  
大きかつやがある